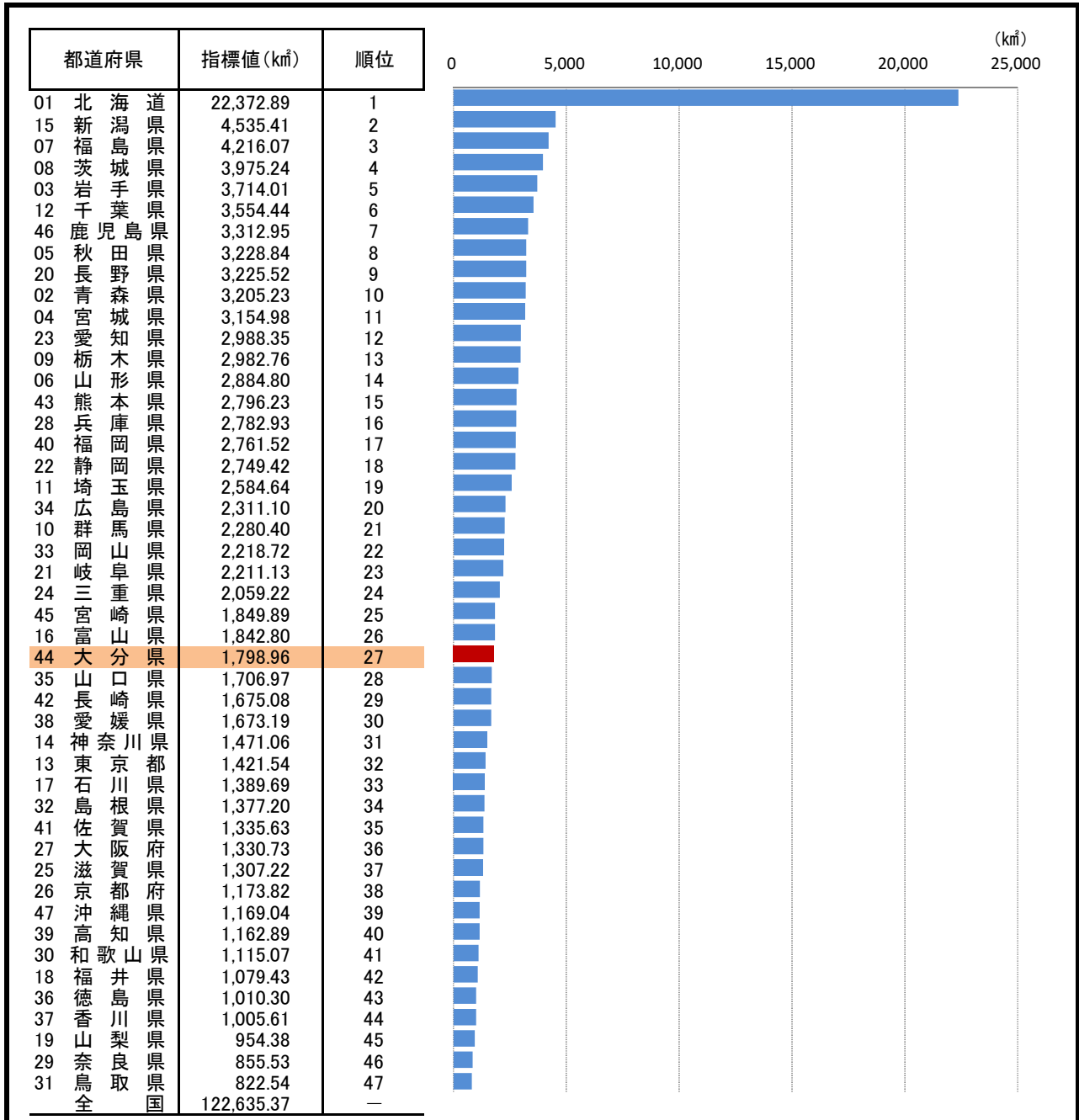
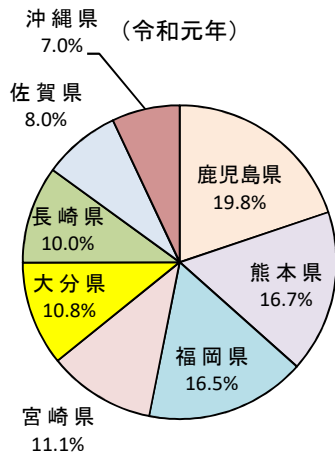


# 14. 可住地面積

— 令和元年 —



九州・沖縄の可住地面積に占める割合



参考

- 概要  
令和元年の大分県の可住地面積は1,798.96km<sup>2</sup>で、国土の1.47%を占め、全国27位となっている。  
九州・沖縄の可住地面積に占める割合では鹿児島県、熊本県、福岡県、宮崎県に次いで5位。
- 基礎データ (令和元年)

	大分県	全国
可住地面積 (km <sup>2</sup> )	1,798.96	122,635.37
九州に占める割合 (%)	10.8	—

摘要

- 資料出所：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(総面積、湖沼面積)  
調査期日及び周期：令和元年10月1日、毎年
- 資料出所：農林水産省「世界農林業センサス」、「農林業センサス」(林野面積)  
調査期日及び周期：平成27年2月1日、5年
- 指標計算式：総面積－(林野面積＋湖沼面積)  
注) 北方地域及び竹島を除く。湖沼は、1km<sup>2</sup>以上の人造湖を除く湖沼。

\* 順位は数値の大きい方からつけています。